

編輯室の内外

秋風破窓を襲つて冷氣愛するの候と爲つた吾々の活躍すべきときだ、夫れにも似ず本誌の紙数を減少したのは、来るべき道路法施行十週年記念號の發行に備へむとする下心に外ならない、記念號、夫れには我が路政に關する有ゆる事項に亘つて、學界大家の研究されたものを登載し、業界は固より實務界に於ける一大權威ならむことを所期してある遅くも十一月末には讀者各位の座右に供するであらう。

本會幹事であつた丹羽七郎氏、岩手縣知事に爲つても相變らず本誌の爲に助力された例の名歌を寄せられたが、原稿締切後であつたので、本號に登載することが出来なかつたのを遺憾とする、同氏のことをモーター、這般編輯室を訪れての話に、田舎の役人には餘り中央の方針が徹底してゐないこ

とに驚いた、道路の改良を計畫するにしても、中央の方針にはお構ひなしにやつて居て、親の心子不知の調子で後日夫れを實行することに爲つて支障を來し騒ぎ出すと言ふ有様、ドーが路政だけでも可いからモーター少し役人共に路政方針が徹底するやうに誌上へ報導して呉れぬかと、夫れを承つた路政僧、あなたの縣に限つて本會の會員が少いのですよ、は随分皮肉だが、事の実際は夫れだから何とかして貰ひたい。

交通行政統一の問題で理事會を開いて、道路と鐵道との行政の圓滑を期したい爲に建議することに爲つたのは、別項報道の通りだが、夫れに胚胎して實行策樹立の爲に小委員會を設けて屢會合してゐる。委員には例の八ヶ間敷屋の鐵道次官青木周三君を始め鐵道省の各局長を追加して論議してゐる、何れ成案を得ることであらうが、鐵道路の關係者が袴をぬいで對策の捻出、さぞ適當なものが出来るであらう、此くして

本會の事業が道路の域から漸次陸上交通機關の總てにまで及んで行く、其の進展振りを見て貰ひたい。

本號の發行も亦遅延して寔に申譯ないが、路政僧が九州路政の視察に行つてゐたのと、夫れが原因であつたか柄にも無い入院をしたので遅れた次第お許しを願ひたい

本號定價 五十錢
一ヶ年分 金 六圓

東京市麹町區大手町一丁目内務省内
發行所 社團 道路 改良 會
社 法人

發行兼 編輯者 小 島 效

東京市小石川區諏訪町五六

印刷所 常磐印刷所
印刷者 堀江 關 武